



SuMPO サステナブル経営推進機構

2020年総会記念講演(オンラインオープンセミナー)

SuMPO(一般社団法人サステナブル経営推進機構)は、昨年10月1日に開所して以来、初の通常総会及び記念講演(オープンセミナー)をオンライン形式で開催いたします。

2015年12月に発表された「サーキュラーエコノミーパッケージ」。欧州発のこの政策パッケージは、3Rなどモノの循環ではなく、モノの循環を通じた「経済価値」の創出をもたらす戦略的な政策として注目されています。

今般、本年3月11日に新たな「サーキュラーエコノミー行動計画」が採択され、今後、製品の持続性に関するデータの提出や製品寿命の情報開示などが盛り込まれた立法措置等の展開が進む中で、日本企業においても益々「サステナブル経営」が求められるものと考えられます。中でも特定分野として「エレクトロニクスとICT」、「バッテリーと自動車」、「包装」、「プラスチック」、「繊維」、「建築」、「食品」の領域での対応は急務です。

そこで、記念講演では、欧州事情に豊富な知見を有する公益財団法人日本生産性本部センター長 喜多川和典様をお迎えして「EU発、サーキュラーエコノミー行動計画を学ぶ -コロナ後の新しい経済のかたち-」と題して開催させていただきます。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時 : 2020年6月11日(木)16:00-17:00

開催方法: オンライン開催(Teams 利用 無料)

定員 : 250名

参加費: 無料

参加申込 : <https://ws.formzu.net/dist/S11088219/>

(SuMPO サイトトップ>セミナー・イベント>SuMPO サステナブル経営推進機構 総会記念講演)



【プログラム】

16:00 記念講演

-16:40 「EU発、新たなサーキュラーエコノミー行動計画を学ぶ！！

- コロナ後の新しい経済のかたち -」

公益財団法人日本生産性本部 センター長 喜多川 和典 氏

16:40 意見交換

-17:00 「CE 戦略に挑む サステナブル経営と LCA」

～講師の喜多川様と SuMPO スタッフとの意見交換会～

ファシリテータ 一般社団法人サステナブル経営推進機構 専務理事 壁谷 武久
パネリスト

公益財団法人日本生産性本部 センター長 喜多川 和典 氏

一般社団法人サステナブル経営推進機構 LCA 事業部長 神崎 昌之

一般社団法人サステナブル経営推進機構 LCA 事業室主任研究員 山岸 健

17:00 閉会

【お問い合わせ】

一般社団法人サステナブル経営推進機構

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 2-2-1 三井住友銀行神田駅前ビル

TEL : 03-6672-3948 E-MAIL : info@sumpo.or.jp

講師紹介

【記念講演】

喜多川 和典氏 公益財団法人日本生産性本部 センター長

1983年 株式会社 社会調査研究所（現 株式会社インテージ）入社。消費財に関わるマーケティング・リサーチとコンサルティングに従事。1995年から環境問題専任の主任研究員となる。

1999年から財団法人 社会経済生産性本部（現 公益財団法人日本生産性本部）シニア・コンサルタントとして、企業の環境コンサルティング等にあたる。また、環境分野に関わる、政府機関の委託調査、研究会・委員会委員の実績も多い。特に、海外の環境政策に関わる調査研究分野での経験が豊富で、メキシコにおける自動車リサイクル制度構築のため、2010年から2年間メキシコ環境省に派遣され制度構築を行った。

2017年度から、上智大学 非常勤講師。



【パネリスト】

神崎 昌之 一般社団法人サステナブル経営推進機構 LCA 事業部長

1992年日本電気株式会社にて半導体デバイスの研究開発から小規模量産ラインの構築までのプロジェクトに従事。

2004年 社団法人産業環境管理協会にてエコリーフ環境ラベル、カーボンフットプリント試行事業の事務局、LCAコンサルティング事業等に従事。

2019年より現職。環境ラベルの運営や調査委託事業を通じて得られた国内外の動向をベースに、サプライチェーンにおけるLCA情報の共有や、サステナブル経営へのライフサイクル思考の活用を推進している。日本LCA学会理事。



山岸 健 一般社団法人サステナブル経営推進機構 LCA 事業室主任研究員

2008年 社団法人産業環境管理協会入職。以来、一貫してライフサイクルアセスメント（LCA）に関する業務に携わる。

2019年10月 社団法人産業環境管理協会の地域産業支援部門が独立する形で設立した一般社団法人サステナブル経営推進機構に入職し、現職に至る。

「LCA」「カーボンフットプリント」「自然資本評価」「将来技術」をキーワードに、科学的・定量的な裏付けに基づいたサステナブル経営を志向した企業支援を行っている。



（ファシリテータ）

壁谷 武久 一般社団法人サステナブル経営推進機構専務理事

1959年 愛知県生まれ

元経済産業省（中部経済産業局、製造産業局）、2007年4月～2019年9月まで一般社団法人産業環境管理協会にてLCA事業、地域・産業支援事業に従事。

2019年6月、一般社団法人サステナブル経営推進機構を設立し、10月から専務理事として専任化。

「カーボンフットプリントプログラム」の事業化や「地力型循環経済社会」づくりの提唱による「環境・エネルギー」を軸とした豊かな地域、産業づくりのための支援事業を展開。

現在は、SDGs達成を視野にサステナブル経営推進を通じた新たなビジネス創出支援のためのスキームづくりにチャレンジ中。

